

# ウェルビーイング研究科科目等履修生制度 推奨履修モデル

## ○ヒューマンウェルビーイングコース

企業・自治体等の企画・商品開発担当者及び実業家、個人事業主の方等、個人のウェルビーイングについて学びたい方にお勧めの履修モデルです。人間が個人としてウェルビーイングに生きるための学問の基本から最先端について、すなわち、ウェルビーイングの心理学の基本を体系的に理解する能力および教育やコーチング等の場における対話等の実践的能力を養います。

| 科目名             | 単位数 |
|-----------------|-----|
| ウェルビーイング学特論     | 4   |
| 対話実践論           | 4   |
| ポジティブ心理学特論      | 2   |
| 教育のウェルビーイング特論   | 2   |
| ウェルビーイングコーチング特論 | 2   |
| ウェルビーイング特別講義    | 2   |

## ○ソーシャルウェルビーイングコース

企業・自治体等の総務・人事担当者等及び実業家、個人事業主の方等、組織・コミュニティーについて学びたい方にお勧めの履修モデルです。人間が社会においてウェルビーイングに生きるために学問の基本から最先端について、すなわち、ウェルビーイング学を体系的に理解する能力と、職場、地域などのコミュニティーでのウェルビーイングの実践能力を養います。

| 科目名               | 単位数 |
|-------------------|-----|
| ウェルビーイング学特論       | 4   |
| ウェルビーイングイノベーション特論 | 2   |
| 働くウェルビーイング特論      | 2   |
| ウェルビーイング経営特論      | 2   |
| 地域のウェルビーイング特論     | 2   |
| ファイナンシャル・ウェルビーイング | 2   |
| ウェルビーイング特別講義      | 2   |

## ○サステナブルウェルビーイングコース

自治体職員、企業のC S R担当者及び実業家、個人事業主の方等、人と地球のウェルビーイングについて学びたい方にお勧めの履修モデルです。人と地球が直面する様々な課題を認識するとともに、自然環境、地域、アート、対話といった様々な視点からサステナブルなウェルビーイングのあり方について考える能力を養います。

| 科目名             | 単位数 |
|-----------------|-----|
| 対話実践論           | 4   |
| ウェルビーイングアート特論   | 2   |
| 地域のウェルビーイング特論   | 2   |
| 自然環境とウェルビーイング特論 | 2   |
| ウェルビーイングコーチング特論 | 2   |
| ウェルビーイング特別講義    | 2   |

※履修できる授業科目は1年に15単位とします。そのため、コース内のすべての科目を履修するには1年を超える期間が必要となります。

※学修履歴を証明する「オープンバッジ」は、各コース科目のうちB以上の成績評価を8単位以上修得した場合、希望に応じて発行します（B以上の成績評価を8単位以上修得すれば、コース内のすべての科目を履修する必要はありません）。